

平成28年度 公益社団法人 応用物理学会 北陸・信越支部 講演会

入場
無料

日時 平成28年 6月17日(金) 10:30 ~ 12:00

場所 福井大学 文京キャンパス

遠赤外領域開発研究センター 5階 コロキウム室
(福井県福井市文京3-9-1)

演題 液晶メタマテリアルによる誘電体界面光学

講師 松井 龍之介 先生(三重大学大学院
工学研究科 電気電子工学専攻)

講演内容:

金属と誘電体の界面に存在する表面波である表面プラズモンを活用した光学“プラズモニクス”が活発に研究されている。しかしながら、表面プラズモンは金属表面を伝搬させるために吸収損失を避けられないという本質的な課題がある。一方で、等方性媒質と異方性媒質など対称性の異なる誘電体同士の界面に存在する表面波であるDyakonov表面波は、伝搬損失を受けない表面波としてセンシングやナノ光回路への応用の高いポテンシャルを秘めている。本講演では、Dyakonov表面波の基本的な概念や研究動向を紹介し、液晶メタマテリアルによる我々の研究についても紹介する。

問い合わせ先 栗原 一嘉 福井大学 教育学部
TEL:0776-27-8685

後援 福井大学 遠赤外領域開発研究センター